

☆記録用紙No. 2 「危険源の特定」に関する記録用紙

・グループ名:() ・リーダー:() ・記録:() ・記入日:(年 月 日)

No	危険動作(作業など)	危険源対象者	危険源	危険源、危険状態及び危険事象	危険の内容
1	機械に刃物を着脱時	作業員	刃物	切傷、切断	刃物を取付時、他人がスイッチを入れ刃物が回転し手を切る。
2	機械に刃物を着脱時	作業員	刃物	切傷	手を滑らせ、刃物で手を切る。
3	機械に刃物を着脱時	作業員	刃物	切傷、押しつぶし	刃物を足に落とす。
4	機械に刃物を着脱時	作業員	刃物	腰痛	重量が有る場合に腰を痛める。
5	機械に刃物を締付け時	作業員	刃物、フレーム	切傷、打撲	刃物を締付け時手を滑らせる。
6	セッティング時の刃物の閉め忘れ	作業員	刃物	切傷、突き刺し	刃物を回転させた時、刃が飛び出す。
7	材料投入時	作業員	加工材	押しつぶし、突き刺し	加工材の厚みに対して、加圧ローラの高さ調整がされていないため材料が跳ね返る。
8	材料投入時	作業員	加工材	押しつぶし、突き刺し	跳ね返し防止装置のおろし忘れで材料が跳ね返る。
9	材料投入時	作業員	加工材	押しつぶし、突き刺し	跳ね返し防止装置の爪が磨耗して丸くなっているため材料が跳ね返る。
10	材料投入時	作業員	加工材	押しつぶし、突き刺し	厚みムラのある材料による跳ね返りが起こる。
11	材料投入時	作業員	加工材	押しつぶし、突き刺し	耳付材を投入した為跳ね返る。
12	材料投入時	作業員	加工材	押しつぶし、突き刺し	材料とテーブルで手を挟む。
13	材料加工中	作業員	加工材	切傷、突き刺し	木端が飛んでくる。
14	材料加工中	作業員	加工材	切傷、突き刺し	押えローラを上げてしまい、材料が飛んでくる。
15	材料加工中	作業員	加工材	切傷、突き刺し	刃物が破損し飛散して作業員に当たる。
16	材料加工中	作業員	加工材	押しつぶし	ロール、チェン、ベルトに巻き込まれる。
17	材料加工中	作業員	加工材	切傷、切断	回転している刃物に手が触れる。
18	材料加工中	作業員	加工材	聴力喪失	切削音で難聴になる。
19	材料加工中	作業員	加工材	生理的不調	切削屑が飛散して目や鼻に入る。
20	機械修理中	作業員	粉塵	眼を痛める	エアークューブを抜いた時、粉塵が飛び散り目に入る。
21	機械修理中	作業員	機械部品	腰痛	部品を持ち上げる時、腰を痛める。
22	機械修理中	作業員	機械部品	押しつぶし	部品を持ち上げる時、手足を挟む。
23	機械修理中	作業員	機械	押しつぶし	機械吊り下げ時、手足を下に入れた時に落下し挟む
24	機械修理中	作業員	制御盤	押しつぶし	制御盤が倒れて下敷きになる
25	機械修理中	作業員	刃物	切傷、突き刺し	刃物軸が停止しない内に、刃物に触ってしまう。
26	機械修理中	作業員	機械	押しつぶし、切断、切傷	電源を切らずに可動部が動き出す。
27	機械清掃中	作業員	粉塵	生理的不調	粉塵をエアータスタで清掃中に、粉塵が飛び散り目に入る。